

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状

担当地域の人口は令和元年9月時点で17,971人高齢人口4,258人・高齢化率23.69%になっています。横浜駅付近のビルの多い場所から一戸建てが多く密集している地域でもあり、高齢化率も12.10%から26.43%と町別で開きがあります。中央部を国道1号線が走り、その両側を新旧戸建ての住宅が並ぶ住宅地で、エリア内には市営住宅2箇所、高齢者住宅7箇所あり国道を挟み丘陵地となっており、坂が多く高齢者は歩行での移動に負担がかかります。地域の課題としては、多世代間交流、災害時支援体制の整備、多様性ある地域の皆様の孤立を防ぐこと、子育て支援が上げられます。また令和2年度における新型コロナウイルス感染症の影響で令和元年度に行ってきた事例検討会や多職種勉強会、ボランティア勉強会の実施が困難となったことを鑑み、新たな生活様式にそったご家族・地域の方が集える場所や、地域の担い手育成を重点課題とし活動していきます。

今後の方向性

- ・ますます進む高齢化社会に向けて、包括職員を中心に今までも力を入れてきた認知症高齢者や認知症高齢者を抱えた方への支援、認知症普及啓発や介護予防活動に力を入れていきます。
- ・地域の活性化には、若い力が必要です。地域の学校との繋がりを大切に地域ケアプラザの広報・情報共有及び情報収集を行い連携を深め、若い世代との交流を支援した活動を進めていきます。
- ・地域の中の居場所としてのカフェ9カ所も、感染症の不安を抱えながら活動方法を模索されている状況のため、地域包括支援センターによる活動支援等を経て、安心して活動の再開が見込まれるようになることで地域全体が活性化するように支援していきます。また、地域の皆様と顔の見える関係作りに努め、気軽に相談できる環境を作っていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域ケアプラザが高齢者だけでなく子ども・障害者、対象を問わず地域の身近な相談機関であることを、広報紙や各種チラシの配布・掲示やホームページの充実を図るなど、様々な方法を通して必要な情報を発信し、広く周知する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	三ツ沢小学校総合学習の場に、地域の高齢者を「町の先生」として社会参加を促す。地域ケアプラザとしての関わりは、三ツ沢小学校かがやき隊と連携し「町の先生」を調整する事で、学校と地域の連携した取り組みを支援し、地域協力者のネットワークを構築、総合学習等の支援を行う。地域内をフリーで動けるボランティアを育成し、横のつながりを深めたい。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	一昨年度行った単町別聞き取りシートを地域ケアプラザの5職種間で改めて地域の課題について共有後、分析し、役割を分担して取り組む。地域ケア会議、勉強会などの場を使い、関係機関や地域との連携を築く。地域での見守りなど協力体制を共に作り支援する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域主体の起草小委員会に積極的に参画するとともに、議事録などを担当し、課題の見える化など地域福祉保健計画の策定支援を行う。また起草委員会での決定事項を地域別支援チーム内で共有し、地福推進に向けた話し合いに積極的に関わり、関係機関と連携し取り組む。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	日ごろの相談や地域ケアプラザ内での情報共有の中から、地域課題を明確化し、区との定例カンファでもケア会議のテーマや開催内容に反映する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

【各項目の振り返り】

・様々な活動を徐々に再開することができ、地域に広報誌や各種チラシの配布を通じて多くの参加を得られました。今年度11月より地域ケアプラザのTwitterを開設し、地域との触れ合いの情報を配信しています。

・エリアのスクールカウンセラー様と双方向コミュニケーションの機会に恵まれ、三ツ沢小学校かがやき隊・学校の先生・スクールカウンセラー・ケアプラザCo.での今後の支援方針の検討会の開催につながりました。

・5職種でアンケート結果を分析し、若い世代の地域への関心、外国籍の方への支援、防災の仕組みづくり、イベントなどでの地域連携、声をかけ合うまちづくりが地域の皆様が考える課題として、今後の地域支援の方針や活動の指針として活用していきます。

・起草小委員会への積極的な支援により地域に寄り添う地福計画の作成につながりました。今後の地域支援の際にも地福計画の内容を意識つけた支援を行っていきます。

・コロナ禍による総合相談の増加傾向の中から、個別ケースでの地域ケア会議を通じ、「地域の見守り対象とならない、75歳未満、独居男性が地域から取りこぼされていること」をテーマとして開催に反映しました。

【全体を通して】

地域活動が停滞する中で、小規模ながら集いや介護予防活動や情報発信を行いました。特筆すべきはフレイル予防講座です。赤尾先生のご指導・ご協力のもと、総合的なフレイルの意味や簡易的フレイル診断、予防アドバイスを全六回の講座で行い、情報発信・医療連携に繋がりました。次年度も地域福祉保健計画、神奈川区アクションプランなどの指標に基づき、地域に寄り添いながら横浜型地域包括ケアモデルの醸成に繋がるよう活動致します。

区からのコメント

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、感染防止対策をしっかりと行い、さまざまな工夫により進めました。

新たにTwitterを用い、定期的に地域ケアプラザの情報を発信することで周知に取り組みました。また、多くの写真が掲載されていますが、顔が映らないように後方から撮影したり、モザイクを掛けたりと個人情報への配慮もなされています。今後は、地域の作業所情報や地域の活動紹介など、取り上げる内容を拡充することで、今まで地域ケアプラザに関心のなかった層へもPRが出来るようになると良いと思います。

また、日頃からエリアの活動団体へ積極的にコミュニケーションを取っています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、今までどおりの活動が難しいなかですが、少しずつ立て直せるよう再開に向けての工夫を提案しています。今後も活動団体の現状や住民のニーズを把握し、地域に必要な活動が再開・継続できるよう支援をお願いします。学齢期の子どもに対する支援では、地域の子ども食堂や学習支援などへの橋渡しや地域の活動者と学校をつなぐなど、引き続きネットワークづくりをお願いします。

地域福祉保健計画の策定に当たり、関係団体をつなぐ、事例を紹介するなどの支援をありがとうございました。今後は、完成した計画を推進する段階に入ります。地域の皆さんが既に行っていること、これから取り組もうとしていること、最初に挨拶し合うことが全て地福の推進につながるということを、地域の皆さんにとって身近な地域ケアプラザから伝えてもらいたいと思います。

外出自粛をする高齢者がフレイルに陥りやすいことを踏まえ、フレイル予防講座を開催しました。また、区計画に基づき包括ケアシステム構築に向けた取組を地域の特性に応じて進めています。今年度にコロナの影響を受けながらも実施したことで得たスキルや経験を次年度以降の目標や取組にも反映して行くことを期待しています。

今年度の取組は来年度への発展が望める取組が多くありましたので、各事業について継続して取り組むようお願いいたします。また、様々な個別支援についても相談者に寄り添いながら着実に進めていますので、今後も地域に根差した頼れる地域ケアプラザとなることを期待しています。

令和3年度横浜市沢渡三ツ沢地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	それぞれの専門分野に限らず、総合的で多様な問い合わせなどに対応出来るよう地域の方により良いサービスを提供できるように情報伝達に漏れが無いように努めます。	所内の会議などにおいて、事故の事例やマニュアルを活用し現場における危機管理、個人情報保護は施設管理を徹底し、研修などを通して職員の意識を高く保つよう努めます。
実績	地域の困難ケース等については5職種・所長間で相談受付から支援状況までを共有し、切れ目のない対応を心掛けました。	通所介護で1件、地域包括で1件の郵送トラブルによる個人情報漏洩につながる事故が発生いたしました。原因追及と是正の方法を全部署で周知し、次年度以降の事故の発生予防に努めます。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	可能な限り在宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活を営むために必要なサービスが適切に利用出来るように支援します。	可能な限り居宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活を営むために必要なサービスが適切に利用出来るよう利用者の選択に基づいて居宅サービス計画を作成します。
職員体制	保健師1名、主任ケアマネジャー1名、 社会福祉士1名、予防プランナー1名	管理者1名(主任介護支援専門員) 介護支援専門員2名
契約者数	介護予防支援 14名 委託71名 介護予防ケアマネジメント 9名 委託70名	事業対象者:1名 要支援1:3名 要支援2:11名 要介護1:22名 要介護2:31名 要介護3:13名 要介護4:10名 要介護5:10名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	ICTを活用した業務改善、感染症予防、利用率の向上	個別ケアの充実、おひとりおひとりに寄り添ったケアの実践	
実施体制	【実施日数】306日 【提供時間】9:30～16:30 【定員】35名	【実施日数】306日 【提供時間】9:30～16:30 【定員】10名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	介護保険の定めによる。 ＜実費＞ 食事代 810円 他、有償レク費:実費相当	介護保険の定めによる。 ＜実費＞ 食事代 810円 他、有償レク費:実費相当	
職員体制	生活相談員1名 ケアスタッフ7名 看護師3名(うち機能訓練指導員1名)	生活相談員1名 ケアスタッフ2名 機能訓練指導員 1名	
契約者数等	【延べ利用者数】6235名 【契約者数】65名	【延べ利用者数】1931名 【契約者数】12名	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期
1	おやこの広場	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の親子の憩いと新たな出会い作りの場の提供を目的とする。	3:養育者及び乳幼児		「かなーちえ」開催時間内に、紙芝居や手遊び、絵本の読み聞かせなど、親子で一緒に楽しめるプチイベントを30分ほど行う。
2	おもちゃの病院	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	使い捨ての時代に、修理をする事で、物を大切にする気持ちや、もったいない精神を育むことと、ごみを減らし、リサイクルを進めることを目的とする。	5:地域		ボランティアの方による壊れたおもちゃや物品の修理や部品の交換。修理による費用は無料だが、部品交換の際は、部品代のみ実費精算。ケアプラザにて随時受付。
3	幼児救急安全法	H19	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児に起こりやすい事故や病気などの予防や手当ての方法を学び、子育て中の不安を解消することを目的とした講座。	3:養育者及び乳幼児		地域子育て支援拠点「かなーちえ」出張広場の中で開催する。乳幼児の保護者を対象とした幼児救急法講座。神奈川県消防署担当職員に講師を依頼。3/17に実施の計画をしたが、蔓延防止期間と重なったため、中止。
4	今月のイベント	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の幅広い年代の方同士の交流と、多様で有益な情報の提供を目的とする。	5:地域	1, 2, 4	創作活動やミニコンサートなどのイベントを月替わりで企画。イベントの参加を通じ、地域に暮らす様々な方々が交流できる機会を提供する。曜日や時間帯を固定せずに開催することで、より多くの参加者増加を目指す。
5	生き絆シニア体力アップスペース	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の筋力低下予防を目的とした介護予防体操教室。	1:高齢者		概ね65歳以上の方を対象とした、ストレッチや筋力トレーニングなど無理なく続けられる介護予防体操講座。火曜日・水曜日・金曜日の3コースを設けている。曜日ごとに異なる講師が指導し、参加者のレベルに合わせて対応する。各曜日年間11回、計33回の開催。
6	サークル交流会	H22	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	福祉保健活動への理解を促し、貸し館利用における注意点の周知徹底とサークル間の交流を目的とする。	5:地域		福祉保健活動への理解促進と、貸し館ご利用時における注意点、緊急時の避難経路についての説明、周知を行う。また、各サークル団体の活動内容を紹介し、情報交換を行うことで、相互関係を深める場を提供する。各サークル団体から1～2名参加していただき、多目的ホール・地域ケアルーム・ボランティアルーム・調理室それぞれの部屋の掃除日を設定し、通常ではなかなか行き届かない範囲を重点的に掃除してもらう。年3回、各回10名程度での開催予定。今年度は、大掃除と統合して開催したため、別段に記載。
7	サークル大掃除	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日頃から貸館を利用されているサークル団体に掃除を実施してもらうことで、貸館利用時に使用しているお部屋を丁寧に使用する意識を改めて認識していただくことを目的とする。	5:地域		各サークル団体から1～2名参加していただき、多目的ホール・地域ケアルーム・ボランティアルーム・調理室それぞれの部屋の掃除日を設定し、通常ではなかなか行き届かない範囲を重点的に掃除してもらう。年3回、各回10名程度での開催予定。今年度は、交流会と統合して開催したため、別段に記載。
8	こもれびカフェCoCo	H30	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	H29年度にケアプラザで開催された「みんなの居場所の作り方、楽しみ方」講座の修了者による、地域の障害がある方が気軽に立ち寄れる集いの場を作る事を目的とする。	2:障害児・者	1, 5	障がいのあるなしに関わらない、誰でも気軽に集えるカフェの場所の提供。カフェ開催の支援。毎月第2土曜日開催。また、地域の障害福祉作業所に通われている方向けの交流会も年2回程開催。
9	おはようサン3体操	R3	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	誰にでも手軽にできる体操を行い、身体機能の向上を図り介護予防へ繋げる。また、短時間ではあるが、出掛ける場を提供することで、近隣住民の交流となることを目的とする。	1:高齢者	5	ケアプラザ屋上で、3つの体操(「ラジオ体操」「ハマトレ」「神奈川県でぬいサイズJ」)を行う。月1回、4回開催。
10	オンラインオレンジカフェ	R3	4:共催(1と2)	2:発展させるねらい	障害者、認知症の方分け隔てなくすべての方の居場所、交流の場、楽しみを提供する。	5:地域	1	外出が難しい方々とオンライン上でつながり、歌や会話で交流し、つながり、見守りの機会を作る。毎月1回、年11回開催。
11	みんなの保健室	R3	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	「みんなの保健室」を開催し、健康や暮らし、介護についての相談を受ける地域ケアプラザの役割・および周知活動を目的とする。高齢者住宅の住人とケアプラザのつながり「顔の見える関係づくり」の場とする。	1:高齢者		相談員室で相談受付。

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
12	フレイル予防シリーズ全6回	R3	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防支援事業で高齢者のフレイル予防について学ぶ。コロナ禍の外出自粛で閉じこもりがちな地域の高齢者のフレイルが懸念される。地域の高齢者の心身の健康回復と介護予防、社会参加を促す目的とする。	1:高齢者		高齢者のフレイル予防について、総論、整形、栄養、口腔、運動の面からの対策を講座形式で学ぶ。全6回シリーズの連続講座。
13	ノルデック・ウォーキング	H28	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	ノルデック・ウォーキングに参加することで身体状況に応じた運動と仲間づくりができ、介護予防の意識を高めてゆく。地域で介護予防の啓発を行い、自主化し元気づくりステーションに移行できることを目的とする。	1:高齢者		5月からは自主事業から元気づくりステーションに移行し、地域ケアプラザ、区役所は後方支援をしていく。
14	ラジオ体操&ピアノコンサート	R3	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	コロナ禍の中でできる自主事業のアンケートで「音楽・運動」を希望する声が多く寄せられた。社会参加を促し、閉じこもりとフレイル予防を目的とする。	1:高齢者	5	朝の早い時間に、短時間のコンサートとラジオ体操をする。
15	生き粋スペシャル	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	自分の体力や運動能力を知り、体力に見合ったトレーニング方法を知る。できる範囲から日常生活へ取り入れることで、基礎体力アップや介護予防につなげることを目的とする。	1:高齢者	5	生き粋シニア(定期開催事業)の講師に指導していただき、体力測定のような形でご自身の体力を認識して頂く。
16	地区社協HP作成	R3	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	コロナ禍で地域活動の情報について把握が難しくなっている。誰もが解りやすいホームページを、三ツ沢地区社協として開設し、すべての住民に公平に情報を提供する事で、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指す。	5:地域		ママボノノに作成依頼。プロの視点から専門性をいかしたアドバイスと、検索しやすい三ツ沢地区社協ホームページを開設する。
17	ゆるヨガ	R3	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	9月に実施した「初めてのヨガ」が好評により企画。初めての方でも気軽にヨガに参加していただき、運動するきっかけづくりにする。またこれを機にケアプラザを利用して頂くことを目的とする。	1:高齢者	5	初心者向けのヨガプログラム。どなたにでも参加していただけるよう軽減法を用いたプログラムで構成する。
18	ピアノとバイオリンの演奏会	R2	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	新型コロナウイルス感染予防のため、外出などを控えている地域の方々を外出を促し、社会参加の機会を提供する。また、オレンジカフェボランティアの活動の場を作る。	1:高齢者	5	ピアノとバイオリンによる季節に因んだ曲や懐かしい曲の演奏会。感染予防のため、少人数で一日2回講演とする。ボランティアが会場設営から案内、掃除、撤収などを担う。
19	無料相談会	H23	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	身近な場所で、気軽に成年後見、相続、遺言の相談が行えるようし、成年後見制度の促進へつなげる。	5:地域	1	・遺言、相続について1組30分の個別相談。 ・沢渡三ツ沢地域ケアプラザ 13時半～15時半
20	ライフデザインノート活用講座	R3	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	神奈川県版エンディングノートの普及と、より有意義なノートの活用方法を提案し、これからの生活を再考するきっかけづくりを行う。	5:地域	1	講師(弁護士)から相続や遺言についての講義を行いその中でライフデザインノートの必要性について説明を行う。
21	知っておきたい高齢者の住まい～有料老人ホーム・サービス付高齢者向け住宅の基礎知識～	R3	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	自身や家族が施設入居を考える際にいつから考えておけばいいのか、どのような場所があるのか等を知り将来について考えるきっかけにしたい。同時にライフデザインノートの啓発も行う。	5:地域	1	高齢者住宅や施設の種類、得度方、費用などについて講義形式で行う。また、自身の将来について考えるという側面からライフデザインの紹介も行う。
22	生前整理講座～これからも自分らしく過ごすために～	R3	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	自身や家族の生前整理について考える機会にするとともに、ライフデザインノートに関連付けた普及啓発も行う。	5:地域	1	生前整理の方法や必要性について講義形式で行う。併せてライフデザインノートの紹介も行う。
23	サークル交流会&交流会	R3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	福祉保健活動への理解を促し、貸し館利用における注意点の周知徹底とサークル間の交流を目的とする。日頃から貸館を利用されているサークル団体に掃除を実施してもらうことで、貸館利用時に使用しているお部屋を丁寧に使用する意識を改めて認識していただくことを目的とする。	5:地域		福祉保健活動への理解促進と、貸し館ご利用時における注意点、緊急時の避難経路についての説明、周知を行う。また、各サークル団体の活動内容を紹介し、情報交換を行うことで、相互関係を深める場を提供する。各サークル団体から1～2名参加していただき、多目的ホール・地域ケアルーム・ボランティアルーム・調理室それぞれの部屋の掃除日を設定し、通常ではなかなか行き届かない範囲を重点的に掃除してもらう。年3回、各回10名程度での開催。
24	ボイストレーニング	R3	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ボイストレーニングを通じて声を出すこと、口腔ケアの重要性の理解を深めることで健康的な生活の構築を図る。また参加することによる地域ネットワークの構築を目的とする。	5:地域		健口体操、ボイストレーナーによる発声方法・姿勢を学び、全身状態の維持・向上を推進する。

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
25	認知症ミニ講座&映画上映会	R3	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の普及教育、介護者の認知症ケアへのヒントを学ぶ機会とする。	1:高齢者		認知症の普及教育を目的に、地域の事業者の講演と映画を鑑賞する。

令和3年度「横浜市沢渡三ツ沢地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,438,000	4,868	19,442,868	19,442,868	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0	0	0	165,000	△ 165,000	
雑入	120,000	0	120,000	133,233	△ 13,233	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	120,000	0	120,000	95,283	24,717	
その他	0	0	0	37,950	△ 37,950	
その他	70,000	0	70,000	0	70,000	
収入合計	19,628,000	4,868	19,632,868	19,741,101	△ 108,233	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,800,909	0	11,800,909	8,173,968	3,626,941	
本俸	9,866,143	0	9,866,143	6,277,573	3,588,570	
社会保険料	770,309	0	770,309	526,327	243,982	
手当計	1,026,061	0	1,026,061	1,256,588	△ 230,527	
健康診断費	35,760	0	35,760	43,036	△ 7,276	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
その他	102,636	0	102,636	70,444	32,192	
事務費	1,400,000	0	1,400,000	1,396,047	3,953	
旅費	29,371	0	29,371	7,444	21,927	
消耗品費	272,727	0	272,727	285,739	△ 13,012	
会議随時費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	198,601	0	198,601	86,778	111,823	
通信費	78,322	0	78,322	181,328	△ 103,006	
使用料及び賃借料	16,783	0	16,783	21,120	△ 4,337	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	16,783	0	16,783	21,120	△ 4,337	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	0	0	0	0	0	
図書購入費	104,896	0	104,896	128,904	△ 24,008	
施設賠償責任保険	0	0	0	0	0	
職員等研修費	2,797	0	2,797	400	2,397	
振込手数料	4,196	0	4,196	2,060	2,136	
リース料	0	0	0	15,012	△ 15,012	
手数料	545,454	0	545,454	55,000	490,454	
地域協力費	50,350	0	50,350	55,000	△ 4,650	
その他	96,503	0	96,503	557,262	△ 460,759	
事業費	653,000	0	653,000	313,705	339,295	
運営協議会経費	42,000	0	42,000	0	42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	611,000	0	611,000	313,705	297,295	
その他	0	0	0	0	0	
管理費	4,120,000	0	4,120,000	3,862,682	257,318	
光熱水費	1,196,000	0	1,196,000	0	1,196,000	
清掃費	1,696,000	0	1,696,000	0	1,696,000	
機械警備費	172,000	0	172,000	0	172,000	
設備保全費	876,000	0	876,000	0	876,000	
空調衛生設備保守	148,000	0	148,000	0	148,000	
消防設備保守	36,000	0	36,000	0	36,000	
電気設備保守	32,000	0	32,000	0	32,000	
害虫駆除清掃保守	20,000	0	20,000	0	20,000	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	640,000	0	640,000	0	640,000	
共益費	0	0	0	0	0	
その他	180,000	0	180,000	3,862,682	△ 3,682,682	
修繕費	474,000	0	474,000	478,868	△ 4,868	
公租公課	1,180,091	0	1,180,091	0	1,180,091	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	1,180,091	0	1,180,091	0	1,180,091	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	19,628,000	0	19,628,000	14,225,270	5,402,730	
差引	0	4,868	4,868	5,515,831	△ 5,510,963	

自主事業費 収入	0	0	0	165,000	△ 165,000	
自主事業費 支出	611,000	0	611,000	313,705	297,295	
自主事業 収支	△ 611,000	0	△ 611,000	△ 148,705	△ 462,295	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	120,000	0	120,000	95,283	24,717	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	16,783	0	16,783	21,120	△ 4,337	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	103,217	0	103,217	74,163	29,054	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和3年度「横浜市沢渡三ツ沢地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,893,000	0	24,893,000	24,893,000	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000	0	5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	28,800	△ 28,800	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	28,800	△ 28,800	
その他	40,000	0	40,000	0	40,000	
収入合計	30,889,000	0	30,889,000	30,877,800	11,200	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	24,562,727	0	24,562,727	23,050,188	1,512,539	
本俸	20,535,651	0	20,535,651	12,335,518	8,200,133	
社会保険料	1,603,341	0	1,603,341	2,858,715	△ 1,255,374	
手当計	2,135,670	0	2,135,670	7,475,330	△ 5,339,660	
健康診断費	74,431	0	74,431	25,124	49,307	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
その他	213,634	0	213,634	355,501	△ 141,867	
事務費	1,250,000	0	1,250,000	743,490	506,510	
旅費	26,126	0	26,126	10,400	15,726	
消耗品費	242,591	0	242,591	60,000	182,591	
会議ठी費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	176,655	0	176,655	86,778	89,877	
通信費	69,667	0	69,667	45,974	23,693	
使用料及び賃借料	14,929	0	14,929	0	14,929	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	14,929	0	14,929	0	14,929	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	4,701	0	4,701	0	4,701	
図書購入費	93,305	0	93,305	15,730	77,575	
施設賠償責任保険	0	0	0	0	0	
職員等研修費	2,488	0	2,488	22,605	△ 20,117	
振込手数料	3,733	0	3,733	0	3,733	
リース料	0	0	0	15,012	△ 15,012	
手数料	485,180	0	485,180	3,000	482,180	
地域協力費	44,786	0	44,786	0	44,786	
その他	85,839	0	85,839	483,991	△ 398,152	
事業費	1,394,000	0	1,394,000	581,187	812,813	
協力医	630,000	0	630,000	336,000	294,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	288,000	0	288,000	103,717	184,283	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000	0	154,000	122,893	31,107	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	322,000	0	322,000	18,577	303,423	
その他	0	0	0	0	0	
管理費	1,100,000	0	1,100,000	1,026,784	73,216	
光熱水費	301,400	0	301,400	0	301,400	
清掃費	466,400	0	466,400	0	466,400	
機械警備費	41,800	0	41,800	0	41,800	
設備保全費	240,900	0	240,900	0	240,900	
空調衛生設備保守	40,700	0	40,700	0	40,700	
消防設備保守	9,900	0	9,900	0	9,900	
電気設備保守	8,800	0	8,800	0	8,800	
害虫駆除清掃保守	5,500	0	5,500	0	5,500	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	176,000	0	176,000	0	176,000	
共益費	0	0	0	0	0	
その他	49,500	0	49,500	1,026,784	△ 977,284	
修繕費	126,000	0	126,000	126,000	0	
公租公課	2,456,273	0	2,456,273	0	2,456,273	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	2,456,273	0	2,456,273	0	2,456,273	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	30,889,000	0	30,889,000	25,527,648	5,361,352	
差引	0	0	0	5,350,152	△ 5,350,152	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	764,000	0	764,000	245,187	518,813	
自主事業 収支	△ 764,000	0	△ 764,000	△ 245,187	△ 518,813	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	14,929	0	14,929	0	14,929	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 14,929	0	△ 14,929	0	△ 14,929	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名：横浜市沢渡三ツ沢地域ケアプラザ

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位：千円)

	科目	第1号介護予防支援・介護予防支援			居宅介護支援			通所介護・第1号通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	10,000	10,909	-909	16,355	10,836	5,519	92,327	70,282	22,045	23,598	31,128	-7,530
	その他	0	51	-51	0	20	-20	5,616	264	5,352	1,604	113	1,491
	事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	5,616	0	5,616	1,604	0	1,604
	その他	0	51	-51	0	20	-20	0	264	-264	0	113	-113
	収入合計(A)	10,000	10,960	-960	16,355	10,856	5,499	97,943	70,546	27,397	25,202	31,241	-6,039
支出	人件費	3,000	0	3,000	14,120	12,983	1,137	60,754	49,248	11,506	11,000	19,285	-8,285
	事務費	1,422	0	1,422	20	647	-627	4,616	11,232	-6,616	1,319	4,814	-3,495
	事業費	50	0	50	936	1,720	-784	13,208	13,769	-561	3,774	5,705	-1,931
	管理費	0	0	0	483	0	483	11,932	0	11,932	3,409	0	3,409
	その他	5,800	7,084	-1,284	0	0	0	653	129	524	187	55	132
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	消費税	0	0	0	0	0	0	653	0	653	187	0	187
	介護予防プラン委託料	5,800	7,084	-1,284	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	129	-129	0	55	-55
	支出合計(B)	10,272	7,084	3,188	15,559	15,350	209	91,163	74,378	16,785	19,689	29,859	-10,170
	収支 (A) - (B)	-272	3,876	-4,148	796	-4,494	5,290	6,780	-3,832	10,612	5,513	1,382	4,131

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。